

中華人民共和国国務院総理

李強 閣下

日中平和友好条約締結45周年に際し、御挨拶申し上げます。

日中平和友好条約は、その冒頭で両国間の恒久的な平和友好関係を発展させることを謳っています。両国の先人達は、この精神を指針として、これまで45年間に亘り、日中関係の土台を築き、両国の平和と友好を維持・発展させてきました。

今や日中両国は、地域と国際社会の平和と繁栄に貢献していく大きな責任を有しています。同時に、現在、日中両国は様々な協力の可能性とともに多くの課題や懸案にも直面していますが、先人達の尽力に思いを致しながら、大局的観点から「建設的かつ安定的な日中関係」の構築に向けて共に取り組んでいくことが重要です。

この機会に、条約の精神を改めて思い起こしつつ、貴総理とともに日中関係の更なる発展に尽力していきたいと思います。

閣下の御健勝及び貴国の益々の御発展を心から祈念いたします。

2023年10月23日

日本国内閣総理大臣

岸田 文雄

(仮訳)

東京

日本国

岸田文雄首相

首相閣下：

中日平和友好条約締結 45 周年にあたり、中国政府を代表しまして、衷心よりお祝い申し上げます。

45 年前、両国の先人の指導者と政治家が中日平和友好条約を締結する戦略的決断を下しました。条約は法律の形で隣国である中日の平和共存、世代友好という大きな方向性を確立し、覇権主義への反対を強調し、両国関係発展における重要な一里塚となりました。45 年以来、中日関係が得がたい発展の成果を遂げ、両国人民の福祉の増進、地域乃至世界の平和、安定と繁栄に積極的な貢献を果たしました。

中国側としては、日本側と共に、締約の精神に立ち返り、両国関係発展の正確な方向をしっかりと把握し、新しい時代の要請に相応しい中日関係の構築に取り組んでいきたいと思えます。

中日両国の益々の繁栄と両国人民の世代友好をお祈りします。

中華人民共和国国務院総理 李強

2023 年 10 月 23 日於北京